

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 8月 6日

横浜地方裁判所横須賀支部

裁判所書記官 伊 藤 郷 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 8月 27日 午前 9時00分から 令和 8年 9月 3日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 9月 10日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所横須賀支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 10月 1日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所横須賀支部
特別売却 実施期間	令和 8年 9月 18日 午前10時00分から 令和 8年 9月 18日 午後 0時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 8月 6日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	9, 060, 000 7, 248, 000	一括	1, 812, 000	46, 722	13, 641
1	2, 560, 000				
2	6, 500, 000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横須賀市栗田一丁目 |
| | 地 番 | 1 2 7 6 番 1 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 3 3. 2 3平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横須賀市栗田一丁目 1 2 7 6 番地 1 9 |
| | 家屋 番号 | 1 2 7 6 番 1 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 3. 8 7平方メートル
2階 5 3. 8 7平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8 年 5 月 28 日

横浜地方裁判所横須賀支部

裁判所書記官 伊 藤 郷 子

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横須賀市栗田一丁目 |
| | 地 番 | 1 2 7 6 番 1 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 3 3. 2 3 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横須賀市栗田一丁目 1 2 7 6 番地 1 9 |
| | 家屋 番号 | 1 2 7 6 番 1 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 3. 8 7 平方メートル
2階 5 3. 8 7 平方メートル |



令和 7 年(ケ)第 7 9 号
令和 8 年 1 月 2 3 日受理
令和 8 年 2 月 2 7 日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所横須賀支部

執行官 野 村 剛

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横須賀市栗田一丁目 |
| | 地 番 | 1 2 7 6 番 1 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 3 3 . 2 3 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横須賀市栗田一丁目 1 2 7 6 番地 1 9 |
| | 家屋 番号 | 1 2 7 6 番 1 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 3 . 8 7 平方メートル
2階 5 3 . 8 7 平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	神奈川県横須賀市栗田一丁目24番12号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	1 本件建物には、私が住んでいます。 2 本件建物にソーラーパネルはありませんが、屋根裏収納があります。 3 本件建物に特に不具合はありませんが、1階がとても寒いです。 4 2階のLDKと洋室2の間は以前物入れがあった箇所の壁を私が抜いて、現在のように繋がった構造になっています。 5 現在、本件建物への電気の供給が停止しています。 6 近隣との間で土地の境界に関する争いはありません。 7 室内で犬や猫は飼っていません。 8 近くにバス停はありますが、便数も少なく、夕方くらいまでしか走行していません。 (令和8年2月25日聴取)

執行官の意見
■ 1 受命物件の状況および占有関係は、関係人の陳述および立入調査の結果により、前記記載のとおりと認めた。 2 本件土地上にあるカーポートの天井部分の一部が破損していた。また、内壁のクロスなどに傷みが見られた。 3 本件建物2階のLDKと洋室2は添付の間取図のとおり繋がっているが、繋がっている部分については所有者の陳述にあるとおり、所有者自身が改装をしたものと思料され、物入れ部分を外した箇所にボードが剥き出しの部分があった。 4 間取図記載の位置に折りたたみ式の梯子を用いて出入りする屋根裏収納が存在する。 5 本件土地の南側は庭になっているが、手入れがされておらず、草木が茂っている状況であった。 6 評価人の調査によると、本件土地は北側で市道に接しており、現況も同じく北側で公衆用道路に接している。

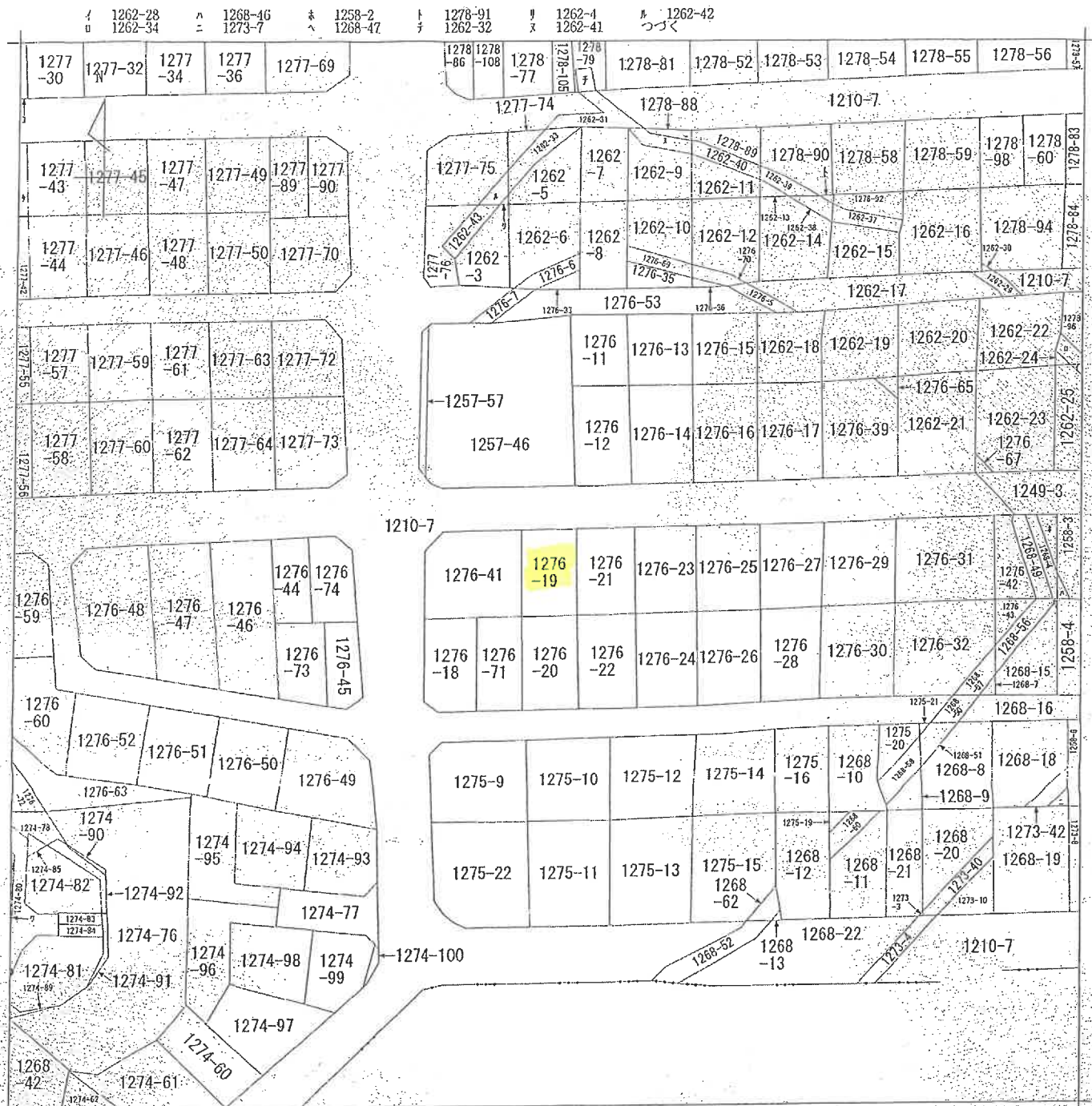
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和8年1月23日(金) 16:21-16:22	横浜地方法務局横須賀支局	登記事項証明書等交付申請
令和8年1月26日(月) 10:58-11:10	目的物件所在地	外観調査 写真撮影 不在通知書投函
令和8年2月6日(金) 15:16-15:24	目的物件所在地	外観調査 写真撮影 不在通知書(再度)投函
令和8年2月19日(木) 15:36-15:44	目的物件所在地	外観調査 写真撮影 現況調査期日通知書投函
令和8年2月25日(水) 12:15-12:53	目的物件所在地	所有者と面談・事情聴取 外観調査 立入調査 写真撮影 [評価人同行]
令和年月日() :-:		
令和年月日() :-:		
(特記事項) ☒ 令和 8 年 2 月 2 5 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

本図面は、A3判をA4判に縮小したもので



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出
栗田1丁目

請 求 部 分	所 在	横須賀市栗田一丁目				地 番	1276番19			
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分		座 標 系 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原図)			補 記 事 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年11月19日
横浜地方方法務局横須賀支局

地図整理番号：M20969

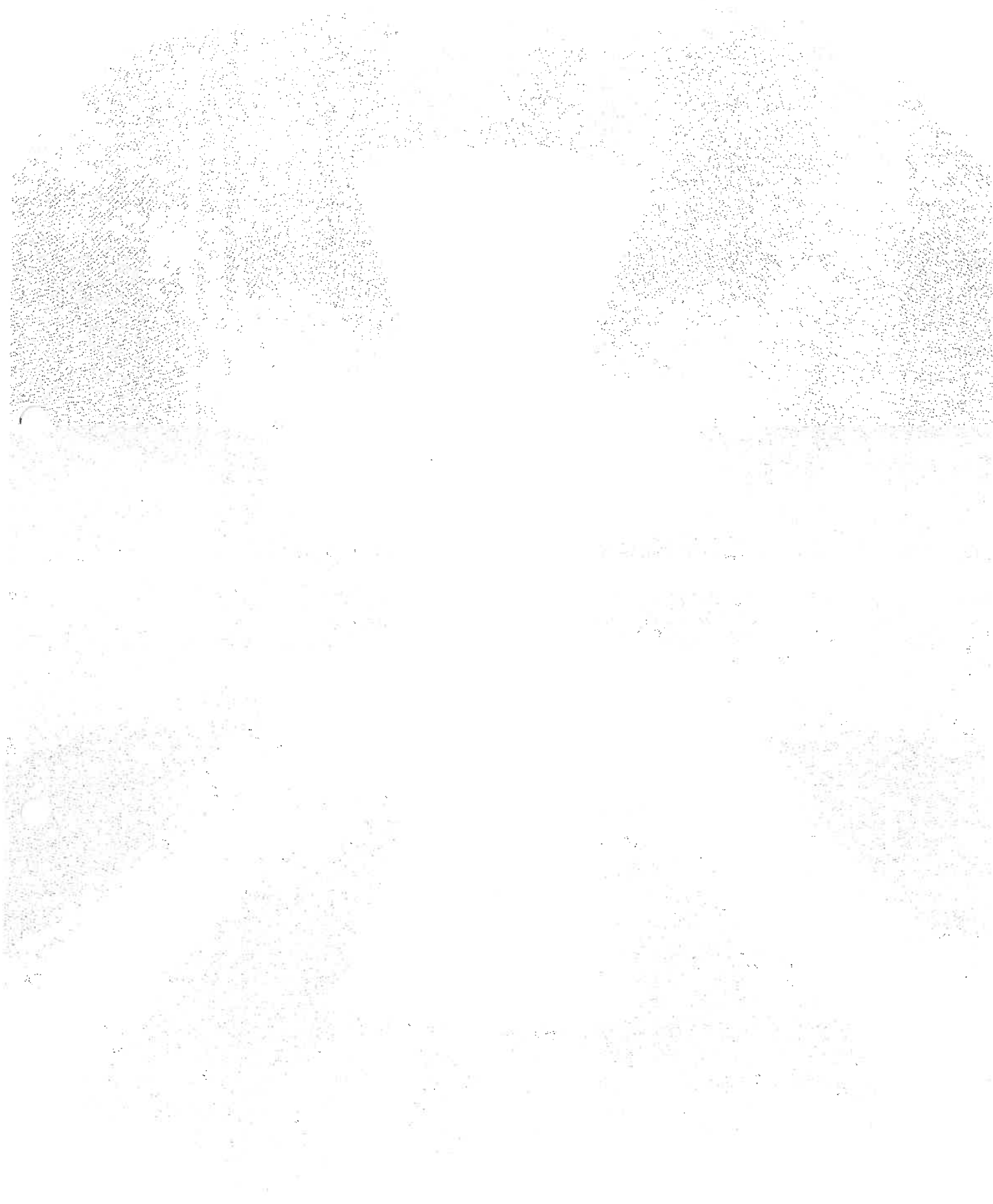
登記官

(1/2)

(5 枚目)

本図面は、A3判をA4判に縮小したもので、

ヲ 1274-79
リ 1274-88
カ 1274-89
コ 1277-28
ノ 1277-41



登記年月日：昭和44年5月6日

477151 冊

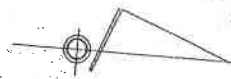
後新同

地積測量図

土地の所在 栃須賀市 新地字 中田
栗田一丁目

栗田一丁目

~12 ~14 ~16



面積算定表

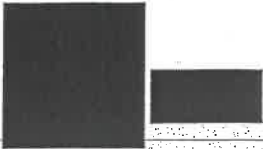
区画番号	形状	面積	面積
①	1	16.47	13.0743
②	2	18.53	19.6433
③	3	18.53	16.7146
④	4	18.53	16.7146
⑤	5	18.53	16.7146
⑥	6	18.53	16.7146
⑦	7	18.53	16.7146
⑧	8	18.53	16.7146
⑨	9	18.53	16.7146
⑩	10	18.53	16.7146
⑪	11	18.53	16.7146
⑫	12	18.53	16.7146
⑬	13	18.53	16.7146
⑭	14	18.53	16.7146
⑮	15	18.53	16.7146
⑯	16	18.53	16.7146
⑰	17	18.53	16.7146
⑱	18	18.53	16.7146
⑲	19	18.53	16.7146
⑳	20	18.53	16.7146
㉑	21	18.53	16.7146
㉒	22	18.53	16.7146
㉓	23	18.53	16.7146
㉔	24	18.53	16.7146
㉕	25	18.53	16.7146
㉖	26	18.53	16.7146
㉗	27	18.53	16.7146
㉘	28	18.53	16.7146
㉙	29	18.53	16.7146
㉚	30	18.53	16.7146
㉛	31	18.53	16.7146
㉜	32	18.53	16.7146
㉝	33	18.53	16.7146
㉞	34	18.53	16.7146
㉟	35	18.53	16.7146
㊱	36	18.53	16.7146
㊲	37	18.53	16.7146
㊳	38	18.53	16.7146
㊴	39	18.53	16.7146
㊵	40	18.53	16.7146
㊶	41	18.53	16.7146
㊷	42	18.53	16.7146
㊸	43	18.53	16.7146
㊹	44	18.53	16.7146
㊺	45	18.53	16.7146
㊻	46	18.53	16.7146
㊼	47	18.53	16.7146
㊽	48	18.53	16.7146
㊾	49	18.53	16.7146
㊿	50	18.53	16.7146

昭和44年4月22日
作製者

本図面は、A3判をA4判に縮小したものである

これは図面に記載されている内容を証明した図面である。
令和7年11月19日
栃須賀市法務局地籍課

登記簿



箱 尺 1/300

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

登記年月日：平成6年3月24日

これは図面に記録されている地籍を証明する図面である。
令和7年11月19日
横浜地方支庁地籍課地籍課

登記簿

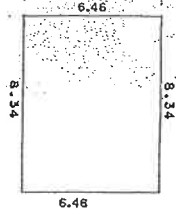
本図面は、A3判をA4判に縮小したものである

129571 各階平面図

建築物各階平面図

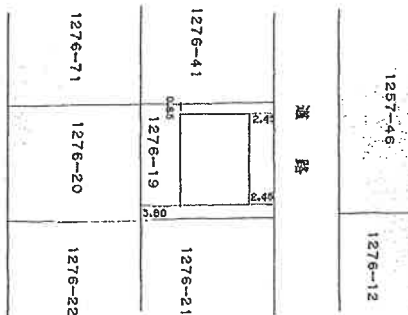
家屋番号	1276番19
建築物の所在	横浜賀市栗田1丁目1276番地19

1・2階同型平面図



1・2階同型床面積

$$6.46 \times 8.34 = 53.8764 \text{ m}^2$$



(日加納)

作製者

縮尺 1/500

申請人

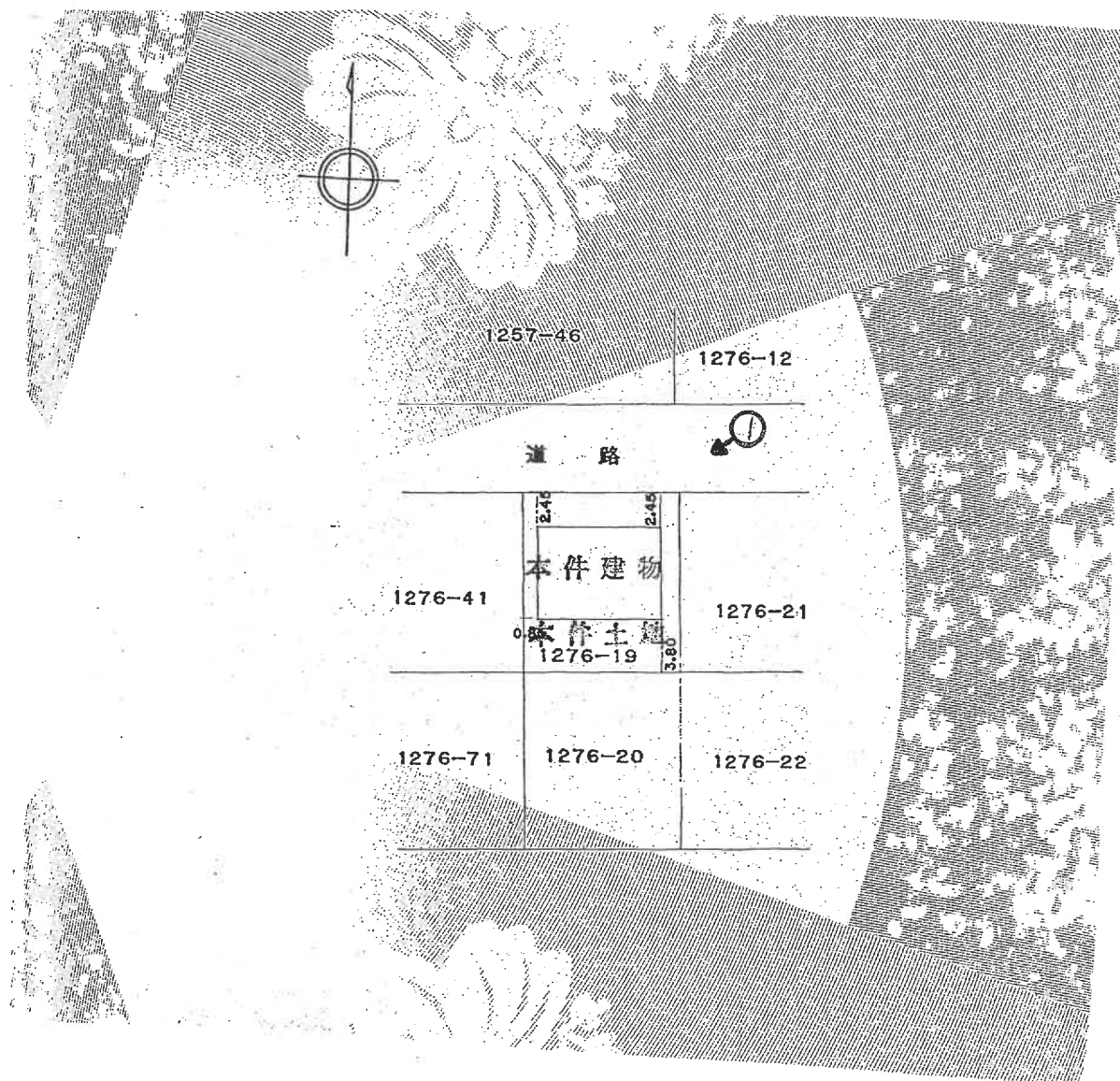
縮尺 1/250

(日加納)

(校印)

写真撮影方向図

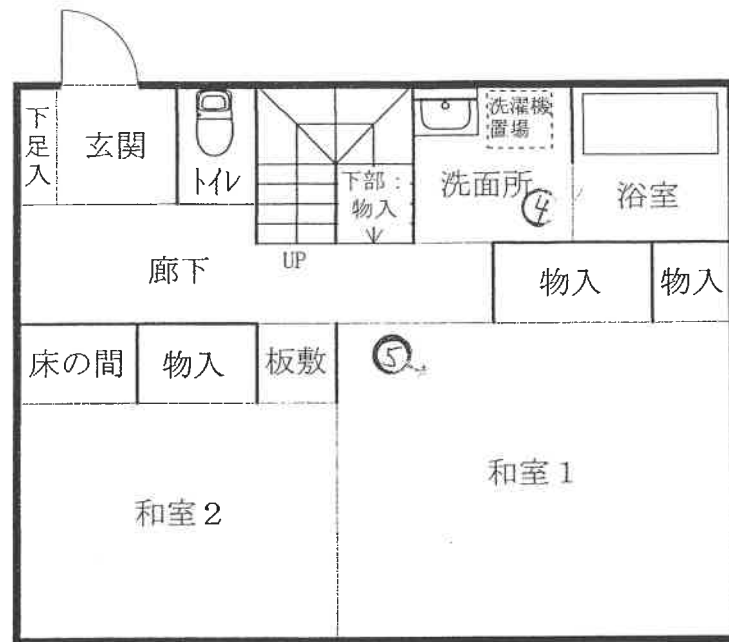
←○は写真撮影位置・方向



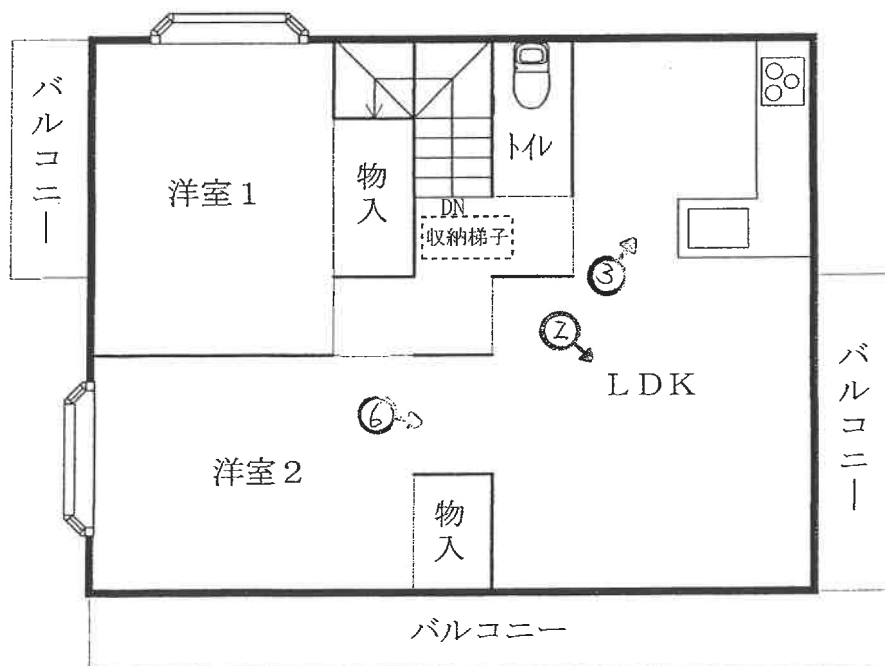
間取図

←○は写真撮影位置・方向

1階



2階





①



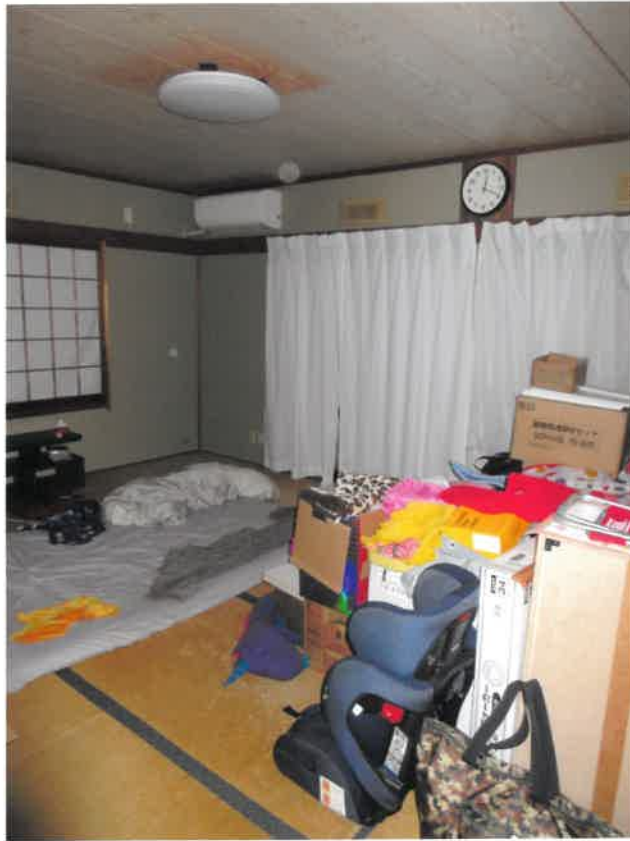
②



③



④



⑤



⑥



⑦ (屋根裏収納内部の状況 写真撮影位置方向なし)

令和7年(ケ)第 79 号
令和8年 2月25日 現地調査
令和8年 3月11日 評 価

横浜地方裁判所横須賀支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
野路 好孝

第 1 評価額

一 括 価 格 (合 計)	
金 9, 0 6 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物 件 1 (土地)	金 2, 5 6 0, 0 0 0 円
物 件 2 (建物)	金 6, 5 0 0, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件 1 及び 2 の各不動産について、一括売却（民事執行法第 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		住居表示 栗田1-24-12
特 記 事 項		
なし		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- 1 所 在 横須賀市栗田一丁目
地 番 1 2 7 6 番 1 9
地 目 宅地
地 積 1 3 3 . 2 3 平方メートル
- 2 所 在 横須賀市栗田一丁目 1 2 7 6 番地 1 9
家屋 番号 1 2 7 6 番 1 9
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造セメント瓦葺 2 階建
床 面 積 1 階 5 3 . 8 7 平方メートル
2 階 5 3 . 8 7 平方メートル



第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	京急久里浜線「Y R P 野比」駅の北方約2.4km（道路距離） 「栗田かめさん公園」バス停より徒歩約1分	
付 近 の 状 況	一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等の個 別的な規制を考慮し ない一般的な規制）	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 立地適正化計画 そ の 他 の 規 制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 40% 80% 無指定 都市機能誘導区域外、居住誘導区域内 屋外広告物規制地域（第2種禁止地域） 宅地造成等工事規制区域
画 地 条 件	規 模 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢	133.23㎡（登記面積） 長方形 間口約10.4m 奥行約12.7m ほぼ平坦
接面道路の状況	北側で幅員約6m市道（建築基準法第42条第1項）に等高に約10.4m接面する。	
土地の利用状況等	物件2建物の敷地として利用されている。 建物の配置は附属資料建物図面写のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 都 市 ガ ス 下 水 道	あり あり あり
特 記 事 項	◇地理院地図（国土地理院）によれば、本物件の北東方付近を「推定活断層（地表）（位置やや不明確）」が通っている。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日	平成6年3月10日新築（登記記載）
	経 過 年 数	約33年
	経済的残存耐用年数	約5年
仕 様	構 造	軽量鉄骨造2階建
	屋 根	セメント瓦葺
	外 壁	石綿セメント板
	内 壁	ビニールクロス貼等
	天 井	ビニールクロス貼、合板等
	床	フローリング、畳等
	設 備	トイレ×2、浴室、洗面所、キッチン等
床面積（現況）	1階：53.87㎡、2階：53.87㎡、延べ：107.74㎡	
現 況 用 途 等	現況用途	居宅
	間 取 り	4LDK（附属資料間取図のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	やや劣る	
建物の利用状況	令和8年2月25日内部立入調査。 建物所有者が占有している。	
特 記 事 項	◇検査済証が交付された記録は確認できなかった。 ◇昭和44年作製の地積測量図に基づく登記地積133.23㎡によれば、本件建物は建蔽率・容積率を僅かに超過するが、平成5年建築確認の建築計画概要書記載の敷地面積134.80㎡によれば、いずれも超過しない。 ◇所有者の陳述によれば、2階のLDKと洋室2の間には元は物入があつて分断されていたが、物入を自身で取り払ったため、LDKと洋室2は繋がったとのことである。物入であつた箇所にはボードが剥き出しの部分がある。 ◇間取図記載の位置の天井に折りたたみ式の梯子があり、これを用いて出入りする屋根裏収納がある。 ◇本件土地上にあるカーポートの屋根に破損している箇所があつた。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	87,100	100 100	87,100	×133.23	×0.9	= 10,440,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価調査 横須賀（県）－28

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & & \text{標準化} & & & \\
 \text{地価調査価格} & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & & \\
 85,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{102.5}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{100} & = & 87,100 \text{ 円/㎡} &
 \end{array}$$

◇時点修正：令和7年7月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準的な画地で補正の必要なし。

◇地域格差：地価調査地の所在地域と対象地域はほぼ同等であり、上記のとおり。

◇個別格差：目的土地はほぼ標準的な画地で補正の必要はない。

◇建付減価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	210,000	× 107.74	× 0.11	= 2,490,000

現価率

- ・ 経過年数 33 年、経済的残存耐用年数 5 年、観察減価率 20%
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} : & \frac{\text{経済的残存耐用年数 5 年}}{\text{経過年数 33 年} + \text{経済的残存耐用年数 5 年}} \times (1 - 0.2) \\ & = 0.11 \end{aligned}$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円)	土地利用権等割合(注)		土地利用権等価格 (円)
1	10,440,000	×	0.65	法定地上権 = 6,790,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格（円）	土地利用権等 価格の控除及び加算 （円）	占有 減価 修正	市場性 修正	競売市 場修正	その他 の控除	評 価 額 （円）
1	10,440,000	－ 6,790,000		× 1.0	× 0.7		= 2,560,000
2	2,490,000	＋ 6,790,000	× 1.0	× 1.0	× 0.7		= 6,500,000
一括価格（合計）							= 9,060,000

占有減価修正：必要なし。

市場性修正：必要なし。

競売市場修正：-30%と判定した。

その他の控除：必要なし。

第6 参考価格資料

1. 地価調査価格 横須賀（県）－28

所 在：横須賀市栗田1丁目1278番33 「栗田1-33-14」
価 格：85,000円／㎡
位 置：京急久里浜線「YRP野比」駅約2.4km
価 格 時 点：令和7年7月1日
地 積：151㎡
供給処理施設：水道、ガス、下水
接 面 道 路：南側6.0m市道
用途指定等：第1種低層住居専用地域（建蔽率40%，容積率80%）
地 域 の 概 要：中規模一般住宅が建ち並ぶ丘陵地の分譲住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和7年度）

物件1	7,261,000円
物件2	2,127,200円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写（A3判からA4判へ縮小）

地積測量図写（A3判からA4判へ縮小）

建物図面写・各階平面図写（A3判からA4判へ縮小）

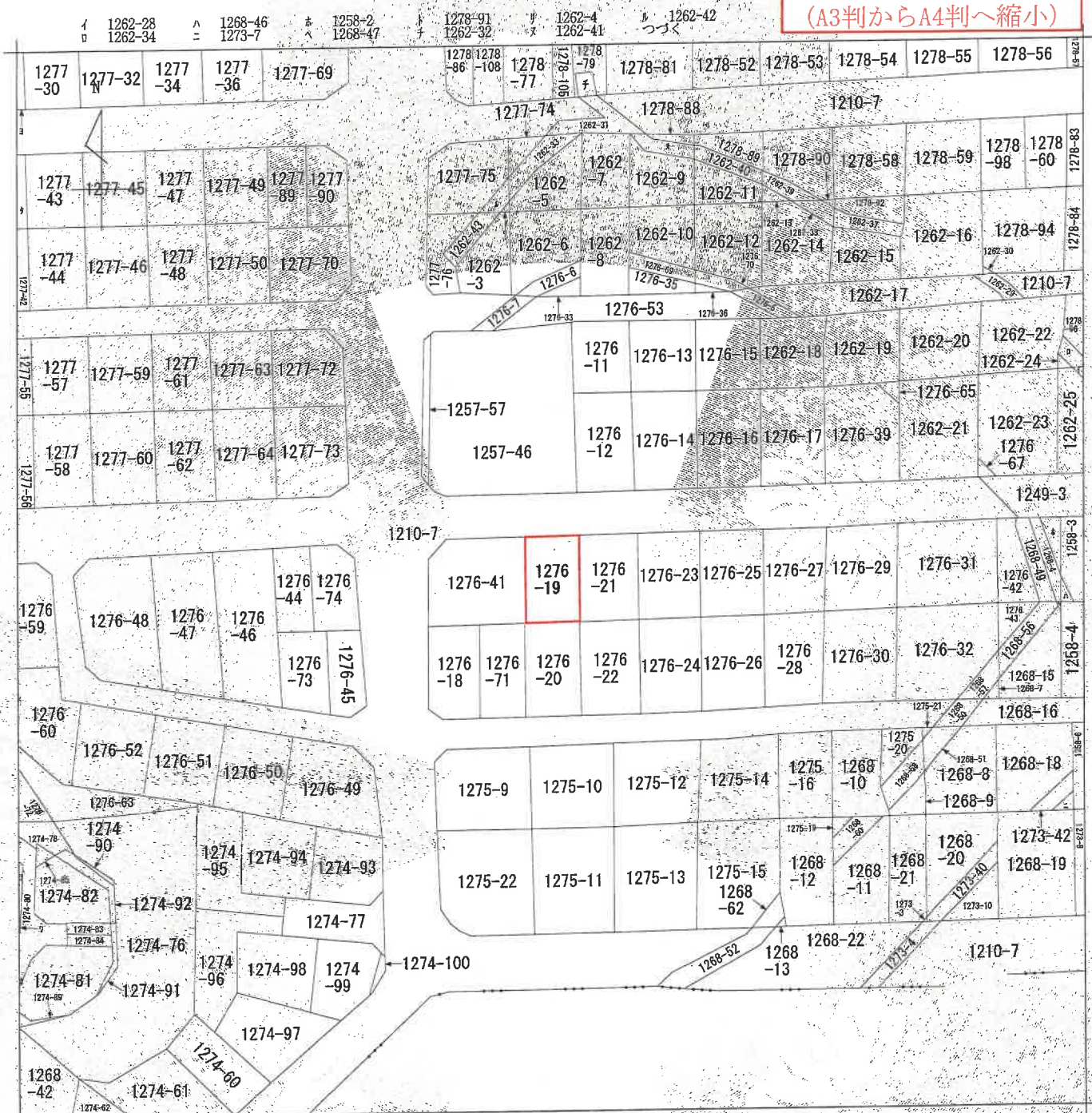
間取図

以 上



1 : 8,000 相当

地図上の1センチは 約 80 メートル



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出し
栗田1丁目

請 求 部 分	所 在 横須賀市栗田一丁目				地 番 1276番19		
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分	座標系 番号又は 記号	分 類	地図に準ずる図面	種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日	備 付 年 月 日 (原図)			補 記 項 事			

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年11月19日
横浜地方法務局横須賀支局

地図整理番号：M20969
(1/2)

登記官

登記年月日：平成6年3月24日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である
令和7年11月19日 横浜地方支庁高須賀支庁

登記簿

建物図面写・各階平面図写
(A3判からA4判へ縮小)

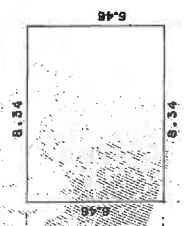
6.3.24 (日 冊数)

建物図面写
各階平面図

家屋番号	1276番19
建物の所在	横浜須賀市栗田1丁目1276番地19

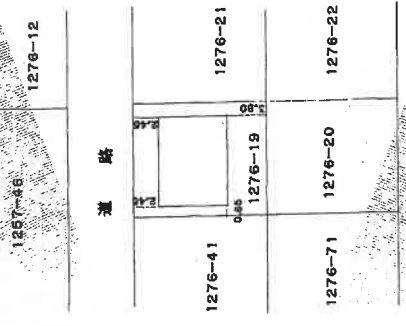
129571 各階平面図

1・2階同型平面図



1・2階同型床面積

6.46 X 8.34 = 53.8764 m²

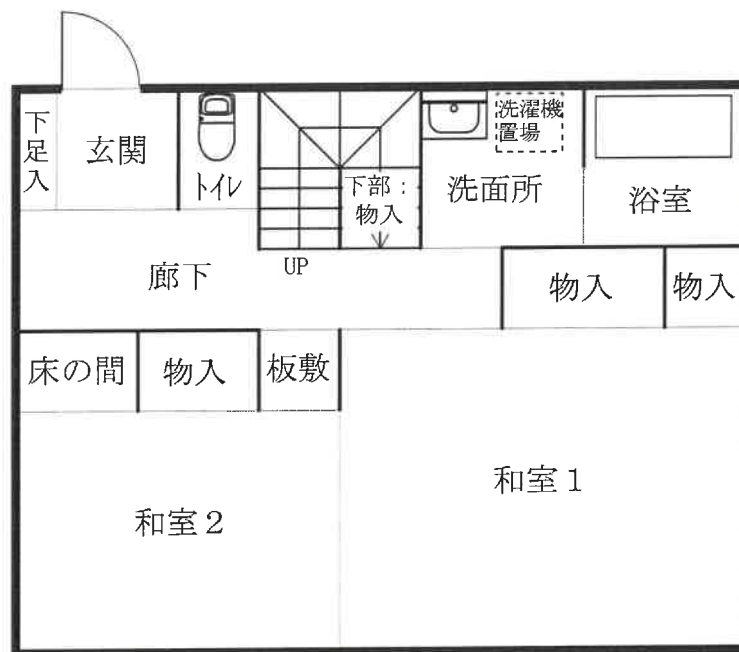


(日 冊数)

作製者	目42番地 年 3 月 12 日作製)	縮尺	1 / 500	申請人	縮尺	1 / 250
-----	------------------------	----	---------	-----	----	---------

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

1 階



2 階

